

平川市議会議員選挙公報

令和元年7月7日執行

平川市選挙管理委員会

あなたの声と知恵をお貸し下さい




富士みのる

◆安心して住み続ける地域社会と希望あふれる平川市を
目指します。

◆強い農業・強い産業を育て、
きちんと生活のできる笑顔のある
街づくりに努めます。

◆今後予想される更なる少子高齢化
社会にそなえ、子育て支援・医療
介護・福祉の充実を計ります

◆女性の視点で活躍できる社会と
環境づくりに取り組みます。



高橋たけし

公平・平等に住み良い
街づくりに努めます

社会と共生を促す教育
環境づくりに力を流します

全ての市民が笑顔で明るい
街づくりに
取り組みます

好きな言葉
学びに終りなし
学びに近道なし




大川のぼる

2つの重要課題点

1. 子どもの少子化、先生方の「働き方改革」により、小学校から「部活動」がなくなることで、近年中に起きます。学校教育からクラブ活動に移行されると、どのような形で移行すべきなのかをスポーツ協会とも話し合いをして行かなければなりません。
2. 「農業から人が消える」という深刻な人手不足が発生します。そこから生じる金銭問題、社会保障の問題等々農業を担う環境は、ますます厳しさが予想されます。

■プロフィール■
昭和32年12月16日生(61才) 職業測量士
柏木農業高等学校卒 札幌理工学院卒
○主な経歴
小国小学校PTA会長5年 平川市立中学校PTA会長2年
旧平川町連合PTA会長2年 南郡連合PTA会長2年
○現在
在 有限会社測量事務所 主

あなたの声をカタチに
確かな平川市!



佐藤たもつ

佐藤たもつ2期目の決意!

「住み慣れた地域で安心して暮らす」という行政の原点を皆さまと追求し続けたい。

1. こどもや高齢者も安全に移動できる公共交通でまちづくり
2. 大地と真剣に向きあう後継者を育てる基幹産業でまちづくり
3. 地域の文化財・伝承行事・景観に誇りを持つまちづくり

高齢者問題は団塊世代の私自身のこと、若い人も納得する施策を展開します。

プロフィール
昭和24年生まれ(団塊世代のファンカ)
平川市議会議員(1期目・議員の役割熟知)
平川市監査委員(市の財政・行政を監視)
久吉ダム水道企業団監査委員(水の歴史を継承)

民意を実現に!



原田 淳

○市民の幸せと市政発展のため
に、市民の声を市政に届けその
実現に向け努力いたします。

○市民が自信を持って「平川市民
と言え」まちづくりを目指し
ます。

○仕事をし、子育てをしてい
るお母さんにやさしい環境づくり
となるよう最善を尽くします。

○小・中学校の教育環境は勿論、
子どもたちが学校においても
生活環境が最良であるよう尽
くします。

(経歴) 平川市議会建設経済常任委員長
平川市議会改革推進委員長
元平川市役所職員
(最終学歴) 青森大学卒業



桑田きみのり

住んでみたい、住んでよかった、住み続けたい町作りにつとめます。

○公正、公平で地域間格差がなく透明性を確保し
情報を市民に発信します。

○安心して子育てのできる地域づくりにつとめます。
○農家が元気で農業ができる強い農業経営体の
育成につとめます。

○災害に強い町作りにつとめます。

プロフィール
生年月日 一九五〇年八月三十日生
最終学歴 柏木農業高等学校卒(昭和四十五年)
主な経歴 平賀町連合PTA会長
市議会議員二期
現在 農業(唐竹にてりんご園営む)

平川にずっと住み続けたい・
そんな街を次なる世代に!



山谷ひろまさ

笑顔あふれる
街づくりを目指して!


子育て世代の経済的負担の
軽減を推進します。

子どもたちが楽しく学べる
環境づくりを推進します。

高齢者に優しい、差別のな
い福祉の充実を推進します。

プロフィール
昭和三十三年 平川市(白平町)生まれ
昭和五十九年 大東文化大学文学部卒業
昭和五十九年五月 平成三年三月 中学校講師
平成三年四月 平成三十一年三月 中学校教諭

平川市の豊かで明るい未来のために 誠実・実行・創造



石田 昭弘


●教育・文化を大切にすまちづくり
子どもたちの豊かな心を育み「いじめ」のない学校教育の推進、
郷土の歴史や伝統を活かした文化・芸術の振興に努めます。

●魅力・活力あるまちづくり
主要産業である農業を核に、グリーンツーリズム、観光、各種産業
の振興で「しごと」の創造に努めます。

●障がいのある人・高齢者にやさしいまちづくり
住み慣れた地域で安心して暮らせるように、「公助」の充実、「自助」
「互助」の精神を涵養、地域で支え合えるコミュニティづくりに努めます。

【プロフィール】 1958年(昭和33年)10月22日生まれ。
■青森県立黒石高等学校卒業 ■専門学校東京ビジュアルアーツ卒業
■議会広報特別委員会委員長

市民との強い絆を!



石田たかよし

●市民の皆様への恩返し

●スポーツ振興を通じた
豊かなまちづくり


●少子高齢化社会に適応した
安全安心な環境づくり

●地域の活性化

●皆様の声を市政に
届けていきます

※柔道精神で 有言実行

地域に安全・暮らしに安心
市民の生活第一
若者が活躍するまち



工藤たけお

人口減少と少子高齢化は
喫緊の課題として全力投球

私はやりませ
私はブレない
是非を貫く
市民の声や心を主張

平川市の
輝く未来へ

発想力と行動力のたけお

誠実一路

あなたの声を市政に届けます!



中畑ひふみ

中畑ひふみのお約束

●福祉…高齢者が安心でき、地域で支える地域
包括ケアシステムの構築を推進します。

●農業…気候と土壌豊かな平川市で農業に従事
する農家のみなさんが安心して
生産に励める取り組みを推
進します。

プロフィール
昭和34年 秋田県大館市生まれ(59歳)
昭和47年 弘前市石川小学校卒業、昭和50年 弘前市石川中学校卒業
昭和53年 青森県立弘前高校卒業、昭和55年 中央商科短期大学商学部卒業
平成26年 一般企業を経て株式会社フォーリンク入社(生命保険代理店)
平成31年 公明党青森県本部農林運動局長
～妻と娘の家族3人で平川市柏木町に在住～

市民の声を行政へ



おおさわ敏彦

地域の思いを市政へ届けます

◆農業振興
所得安定のための基盤整備
担い手、労働力不足対策

◆人口減少対策
子育て支援の拡充
安定した雇用の促進

プロフィール
昭和33年8月19日生まれ
県立弘前実業高校 昭和51年卒
平川市認定農業者連絡協議会理事
平川市議会議員 2期

平川市議会議員一般選挙 投票日 7月7日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで 定数 16人

共通投票所を開設します 日時 7月7日(日) 午前9時から午後8時まで 場所 イオンタウン平賀 ※ただし、第13投票区「小国コミュニティセンター」、第14投票区「葛川支所」、第21投票区「平川市碓ヶ関公民館」、第22投票区「平川市古懸地区公民館」、第23投票区「平川市久吉地区公民館」は午後7時までです。

期日前投票 投票日当日(7月7日)、仕事や冠婚葬祭、買い物や旅行などで投票に行けない場合は、期日前投票ができます。

投票所名	市役所本庁舎 期日前投票所	尾上総合支所 期日前投票所	碓ヶ関公民館 期日前投票所	イオンタウン平賀 期日前投票所	葛川支所 期日前投票所
投票できる時間	8:30~20:00	8:30~18:00	8:30~18:00	10:00~19:00	9:00~16:00
開設する期間	7月1日(月)~7月6日(土)				7月2日(火)~7月3日(水)


平川市選挙管理委員会事務局 電話44-1111

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、候補者から提出された掲載文を、そのまま写真製版して印刷したものです。

平川市議会議員選挙公報

令和元年7月7日執行


平川市選挙管理委員会



山田 忠利

「未来を育てる」

- ① 少子高齢化対策
- ② 青少年健全育成
- ③ 教育と体力向上
- ④ 市の基幹産業（農業）の活性化
- ⑤ 企業誘致
- ⑥ 若者の定住化
- ⑦ 人口減少の歯止め
- ⑧ 平川市の自然、資源、文化、歴史
- ⑨ 伝統を活かした観光創り
- ⑩ インハウンドの受け入れと対策
- ⑪ 文化活動の活性化




日本共産党 斎藤りつ子

国保税引き下げ・子育て支援の充実
くらし最優先へ

国保税引き下げ・子育て支援の充実
子ども医療費の無料化を高校生まで
農業後継者・生産者への支援の充実
ゴミ袋代の値下げ
循環バスの実現・改善。乗り合いタクシーの小・中・高校生、障害者の無料化。
生活道路、通学路の安全を。

議員報酬は値上げ前に戻す
消費税増税ノ、憲法9条をまもる

●1951年・平川市町町生まれ。●保育士。
●旧尾上町議。現平川市議（通算7期）。



佐藤 寛

- ① 農家への支援の拡充
- ② 子育て支援の拡充
- ③ 子供と高齢者への支援の充実
- ④ 障害者への支援の充実
- ⑤ 明るく豊かな町づくり

農家の経済発展と市民の生活安定の為に全力で頑張ります。



葛西はやと (49歳)

「葛西はやと」の5つの公約

1. 市民の安全で安心な生活環境の整備
2. 平川市のアイデンティティ（独自性）強化
3. 市民の心と身体を健康づくりの推進
4. 次代を担う人材の育成・支援の推進
5. 企業支援と若者の創業・起業促進他

みんなで創ろう！元氣な平川市



工藤たかひろ

平川市の未来のために！

たかひろ 5つの提案

超少子高齢化社会を克服し、未来ある子ども達に選ばれる平川市を目指す！

プロフィール

- 昭和59年4月4日、旧平賀町に生まれる（35歳）
- 家族：両親・妻・長女(19)、次女(17)、三女(12)
- 柏木小・平賀西中・尾上総合高・札幌大卒
- 主な経歴・役職：衆議院議員 故・木村太郎 公設第二秘書、平川市議会議員（1期）、教育民生常任委員会 副委員長、議会広報特別委員会 副委員長、津軽広域連合議会 議員、平賀西中山山会 理事

1. 誰もがいつまでも元気で輝ける社会づくり
2. 子どもを産み育てやすい環境づくり
3. 観光振興による更なる地域活性化
4. 基幹産業である農業の成長と課題克服
5. 雪、防犯、災害に強い基盤整備の推進



工藤 秀一


地域の声を 市政にとどけます

地域活性化につくします
平川市の農業を全力で守ります。
農業所得の向上
地域のブランド化を進めます。

社会福祉の増進に努めます
医療、介護、施設の実質、のびのびと子育て出来る地域を目指します。

人口減少に歯止めをかけます
若者の移住・定住の促進を図り、地域の強みを活かした雇用創出、所得向上を目指します。

みんなで守ろう 明るい選挙




長内ひでき

夢と希望の平川をめざします

長内ひでき7つの目標

- ① 農業者の代表として農家の声を市政に反映させます。
- ② 住んで良かった、住んでみたい平川市づくりのため、全力で取り組みます。
- ③ 少子化、人口減少対策に歯止めをかけるため、魅力ある街づくりを推進します。
- ④ 子育て支援の強化と子供の学習環境整備で、教育環境の促進を図ります。
- ⑤ 医療、福祉の充実と生涯学習の推進で笑顔あふれる街づくりをします。
- ⑥ 文化と伝統を大切にできる豊かな地域づくりを推進します。
- ⑦ すべての分野で女性が、高齢者が、活躍できる平川市づくりに取り組みます。

平川市議会議員一般選挙

投票日 7月7日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで 定数 16人

※ただし、第13投票区「小国コミュニティセンター」、第14投票区「葛川支所」、第21投票区「平川市碓ヶ関公民館」、第22投票区「平川市古懸地区公民館」、第23投票区「平川市久吉地区公民館」は午後7時までです。

共通投票所を開設します 日時 7月7日(日) 午前9時から午後8時まで 場所 イオンタウン平賀
共通投票所とは 投票日当日(7月7日)、これまでの指定投票所とは別に、平川市の有権者であれば誰でも投票することができる投票所です。有権者の皆様のご都合に合わせて、指定投票所または共通投票所のいずれか1か所で投票することができます。

期日前投票 投票日当日(7月7日)、仕事や冠婚葬祭、買い物や旅行などで投票に行けない場合は、期日前投票ができます。

投票所名	市役所本庁舎 期日前投票所	尾上総合支所 期日前投票所	碓ヶ関公民館 期日前投票所	イオンタウン平賀 期日前投票所	葛川支所 期日前投票所
投票できる時間	8:30~20:00	8:30~18:00	8:30~18:00	10:00~19:00	9:00~16:00
開設する期間	7月1日(月)~7月6日(土)				
	7月2日(火)~7月3日(水)				

平川市選挙管理委員会事務局 電話 44-1111

この選挙公報は、くじを引いて掲載順序を決定し、候補者から提出された掲載文を、そのまま写真製版して印刷したものです。